

# 角川グループの動画配信事業とP2P



株式会社 角川デジックス



## はじめに

角川グループは、自らがコンテンツプロバイダーとなる映像配信事業に力を入れています。

他社の映像配信事業の事例を見てみると、成功事例は残念ながらほとんどありません。失敗事例の原因のほとんどは、配信コストの高さです。インターネット上の映像が高画質になっていくことで、これからの配信コストが安くなり続けることは考えにくい状況です。



## 角川グループの世界戦略にP2Pはなぜ不可欠なのか

配信コストの増加やハードの発展に追いつくように画質を高めていけばいくほど、配信コストは高くなります。

著作権料も大きな負担となります。多くの映像配信事業においてはレベニューシェアモデルでのビジネスとなり、著作権者側にも売り上げに応じてお戻しする事も当然必要です。

これらのコストを折り合う技術が必要で、角川グループは適合する技術としてP2Pの採用を予定しています。

# 日本国内におけるP2P実証実験への参加

2007年8月

P2Pに関する社会的理解の促進、技術的測定、今後解決すべき課題を目的として、「P2Pネットワーク実験協議会」(会長:東京大学大学院浅見徹、事務局:(財)マルチメディア振興センター、支援:総務省)の実証実験に、角川グループ会社である(株)角川デジックスが参加しました。

2007年10月 第20回東京国際映画祭協賛企画「東京ネットムービーフェスティバル・P2P実証実験サイト」

2007年12月 「アニメNewtypeチャンネルP2P実証実験サイト」





## P2Pの可能性

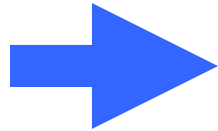
過去に実施した「実証実験サイト」を通して、大きな成果があったと確信しています。

「アニメNewtypeチャンネル P2P実証実験サイト」からの実績例

配信タイトル1: ムシウタ

総配信数: 150本

総データ量: 77.85GB



配信タイトル2: レンタルマギガ

総配信数: 170本

総データ量: 15.13GB

約40%の配信負担軽減

※一次配信サーバー負担率

安定した配信速度

※転送速度平均: 800Kbyte(平均値)

コンテンツ・ホルダー側として当社が考えるメリット  
一次配信サーバーの大きな負担軽減  
低コストかつ、柔軟に対応可能なスケーラビリティ



# 角川グループの映像配信ビジネス

角川グループは2008年、動画配信ビジネスに、グループが持つ豊富なコンテンツ群と共に参入しました。

映像コンテンツビジネス分野において、角川グループは、新しいビジネス分野の開拓と、ユーザー様のメリット、コンテンツ到達率の向上を目指します。

- 1.角川グループが持つ豊富な映像コンテンツ群を投入
- 2.P2Pの配信技術の採用を予定(ダウンロード／ストリーミング)
- 3.DVDクオリティ・高画質の映像コンテンツを提供

配信方法は、VOD、DTO、サブスクリプションなど、コンテンツ特性に合わせた配信方法を検討しています。

コンテンツの配信方法により、既存DRM技術とP2Pコンテンツ管理システムを併用、安全・安心かつ高速なP2Pコンテンツ配信を実現します。

もちろん、HD以上の高画質映像コンテンツ領域にも挑戦します。

また、BitTorrentDNA＋SilverLight(H.264対応)を利用した高画質、大容量映像コンテンツのP2Pストリーミング配信も予定しています。

# 商用の映像配信事業について(1)

2008年12月、株式会社ムービーゲートによる  
他チャンネル・専門性の高い映像配信サービスを開始



AnimeNewType Channel  
・アニメーション映像専門サイト



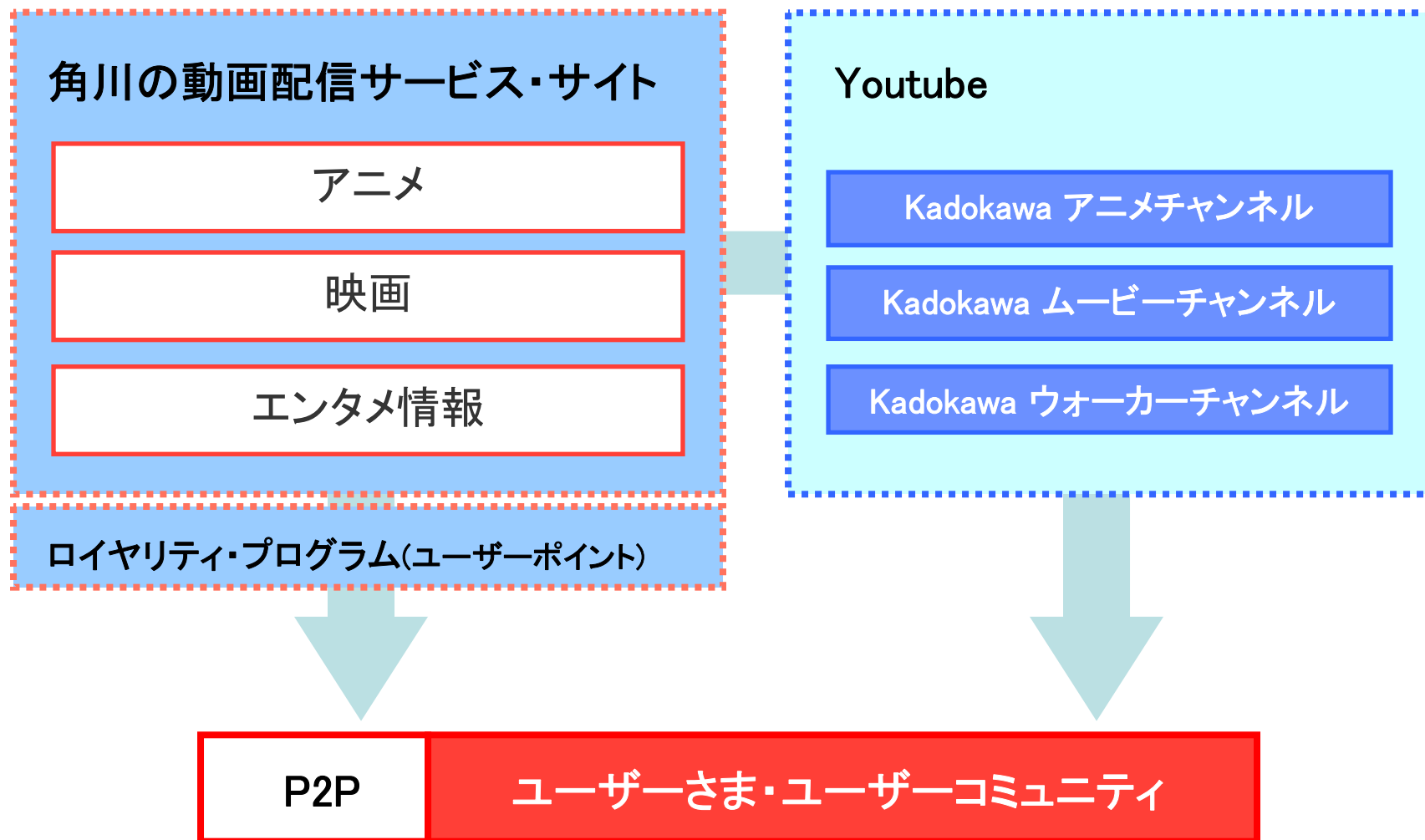
MOVIE GATE × MovieWalker  
・MovieWalkerとのコラボ  
クロスメディア型映画マガジン







# 角川グループのP2Pビジネス・イメージ





## 映像配信ビジネスとP2P

1. 通常のストリーミングと、P2Pをうまく活用
2. Youtubeとの積極連動
3. DVDクオリティや、より高画質なHDクオリティの映像コンテンツを提供
4. 出来るだけ安価に提供したい
5. 配信方法は、VOD、DTO、サブスクリプションなどコンテンツ特性に合わせる
6. ユーザーに対するインセンティブの提供

重要なポイントをまとめると、UGCとの積極連動、  
より高画質な映像を効率良く配信。出来るだけ安価に提供  
ユーザーに対するインセンティブの提供  
ユーザーコミュニティを刺激＝ユーザーにコンテンツを愛していただく

角川グループの映像配信ビジネスへの挑戦に  
ご期待ください  
ありがとうございました！

# 角川グループの動画配信事業とP2P



株式会社 角川デジックス